

民主党島根県連幹事長

角ともこ 県議会議員選挙に向けて奮闘中



民主党は、4月1日告示、4月10日投開票の島根県議会議員選挙(松江選挙区)で、島根県連幹事長の**角ともこ**県議会議員を公認決定しました。

角ともこ県議会議員は、4年前の初当選以来、女性や生活する皆さんの視点を大切にする、きめ細やかな県政の実現に向けて取り組んできました。

角ともこ県議会議員は、子育て支援の拡充や様々な女性の生き方を認め合う社会づくりなど、自身のキャッチフレーズである、「笑顔がつくる、はつらつ島根」づくりに向けて、県民の皆さんへ政策を訴えています。

※角ともこ県議会議員の目指す詳しい政策は、次のページから記載しています。



とまちゃんクラブ交流会を開催

3月6日(日)、とまちゃんクラブ(角ともこ後援会)交流会が開催されました。

民主党本部より「江端貴子」衆議院議員をお招きし、『「人」づくりの大切さについて～福祉と女性の視点から～』をテーマにトークショーを行いました。江端衆議院議員からは、ご自身の介護の体験から、利用者の立場から見た今の介護保険制度の問題点についてお話をいただきました。

その他にも、様々な企画が催され、ご家族連れを含めた多くの皆さんにご来場いただきました。



楽しい交流になりました！

江端 貴子
衆議院議員

角ともこ
島根県議会議員



もし予算関連法案が 成立しないと…

23年度は40兆円を超える歳入欠陥となり、行政府の活動の1/2がストップします。

税率が急に上がり、国民負担が急増します(マイホーム、重油等)。

輸入品の値も上がり、生活を直撃します(たばこ、チーズ、牛肉)。

株式の配当課税も強化され、株式市場も低迷。

地方交付税の4月概算交付額が約1.5兆円減額され、公共サービスが維持できなくなります。

在日外国人の海外在住の子への子ども手当・児童手当支給もストップできない。施設入所の子への支給、給食費の徴収などもできなくなる。



**だから私たちは
国会で熟議しています。**

民主党が野党時代は……

- 平成20年 75.0%、平成19年 90.9%の法案成立率。無駄な道路をつくるよりガソリンの値下げなど、スジの通った反対しかしませんでした。
- 平成22年は衆議院74%可決で、参議院では野党が賛成の法案まで廃案にして37.8%の成立に。

※平成19年、20年は通常国会での法案成立率。平成22年は参議院選挙後の臨時国会での法案成立率。いずれも継続案件を含む。



角ともこ後援会 (とまちゃんクラブ)

〒690-0064 島根県松江市天神町132
TEL.(0852)28-8880 / FAX.(0852)28-8881
メールアドレス sumi@tomachan.net
ホームページ <http://www.tomachan.net>
オフィシャルブログ <http://tomachan-club.jugem.jp>

ホームページはこちら



ブログはこちら



民主党島根県総支部連合会

〒690-0002 松江市大正町446-23
TEL.0852-24-1121 FAX.0852-28-3710

角ともこ「はつらつ島根」づくりへのチャレンジ



未来を担う子どもたち、地域のみんなで育てます!



- ・出産育児一時金や不妊治療支援など、出産への支援策を整えて、子どもを産みたい方を応援します。
- ・産科や小児科の医師不足をなくし、安心して出産・子育てができる環境をつくれます。
- ・保育所に入りたくても入れない待機児童を解消して、子育てと仕事が両立できる環境を整えます。
- ・放課後児童クラブ(学童保育)を拡充するなど、小学校就学後も安心して仕事ができる仕組みをつくれます。
- ・「コミュニケーション力」や「人を思いやる力」を養う教育を実現し、「優しまね県民づくり運動」を進めます。

もっともっと女性の声を大切にします!



- ・生活、子育て、健康など悩みや不安は人それぞれです。女性の味方になり、小さな声に耳を傾け、様々な生き方を認め合う社会づくりに努めます。
- ・政策の決定に女性の意見を反映させるため、県の全ての審議会などの女性参画率40%以上を目標に進めます。
- ・ワークライフバランス(仕事と生活の調和)や女性が働きやすい環境の整備・待遇の改善を進めるため積極的に取り組む企業を応援する仕組みとして、入札・契約による優遇制度を充実します。

病気や高齢などによる不安をなくします!



- ・県と地域の医療機関の連携を強め、緊急時でも安心して医療サービスを受けられる体制をつくれます。
- ・がん検診の受診率向上と先進医療・緩和ケアの普及に努め、必要な人材育成を行います。
- ・介護など福祉現場で働く人材を確保するために、処遇改善に取り組みます。
- ・お年寄り、障がいを持った方や育児に不安を抱えている人たちを地域が協力して支えるための地域コーディネーターを養成します。

地域の宝物、農林水産業を守ります!



- ・地域の野菜や果物、魚介など農林水産物のブランド化を図り、全国へ発信します。
- ・島根が誇る安心、安全な食材を活用するため、生産・加工・販売を一体化する「6次産業化」の取り組みを行います。
- ・生産者とのふれあいや学校給食を通じて、農業の大切さを子どもたちに伝える「食育」を進めて、「生産者から消費者までの絆づくり」に取り組みます。

地域の元気の源、「頑張る人」を応援します!



- ・県と市民活動団体やNPOとの協働を促し、県民の皆さんの力を県政に活かす仕組みづくりを進めます。
- ・次代を担う若者が希望と生きがいを実感できるように、地域活動に積極的に取り組む団体を支援する制度をつくれます。
- ・退職した団塊の世代の皆さんや高齢者の技術と経験を地域づくりに活かす「しまね達人制度」をつくり、地域の活性化、伝統技術の継承をはかります。

身近で親しみのある温かい「県議会」をつくれます!



- ・県民にとって身近な県議会になるように、テレビ中継や新聞の活用などで広報を充実します。
- ・若い世代の皆さんに県議会を身近に、もっとリアルに感じてもらえるように「わかものミーティング」を開催します。

